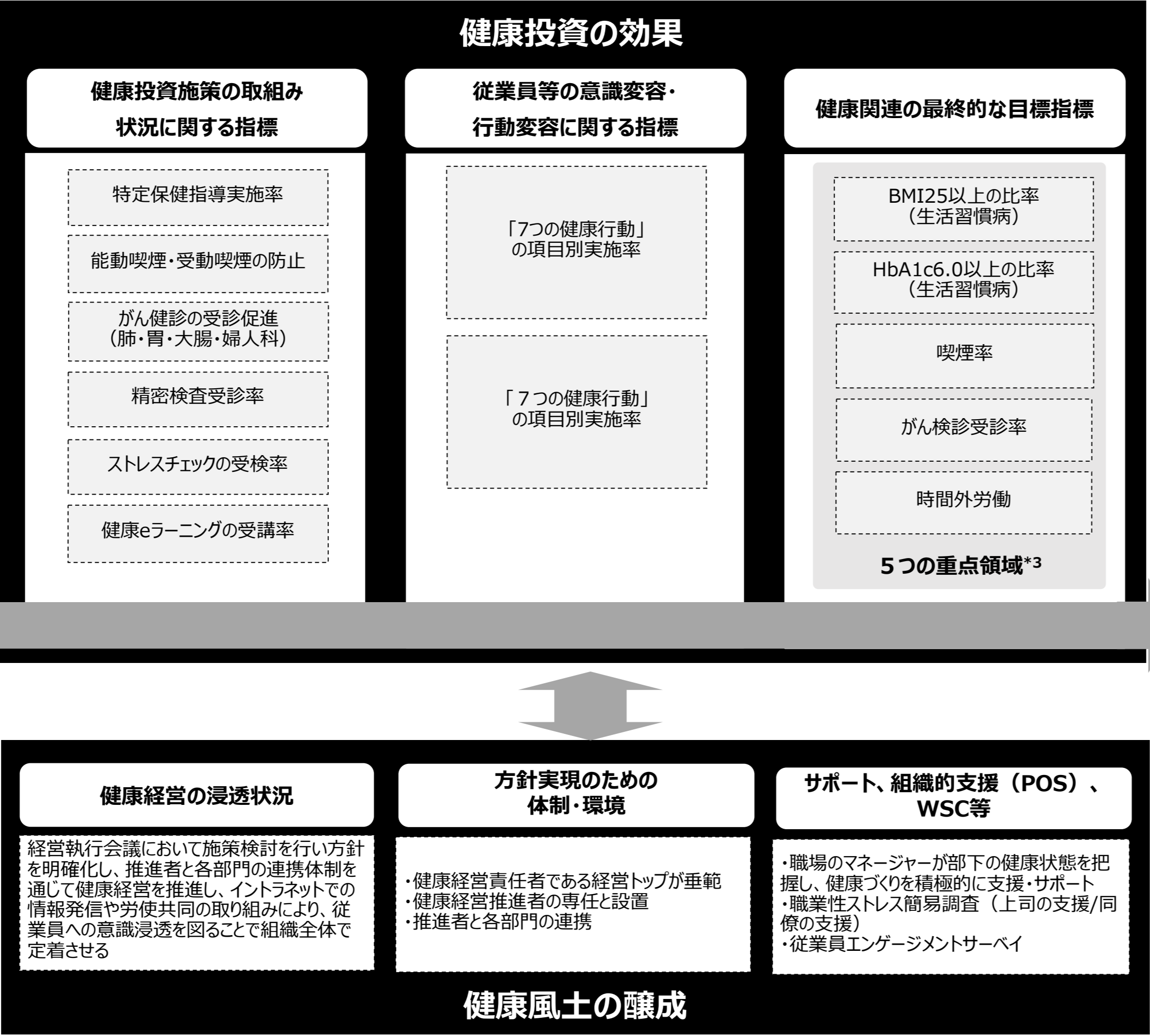
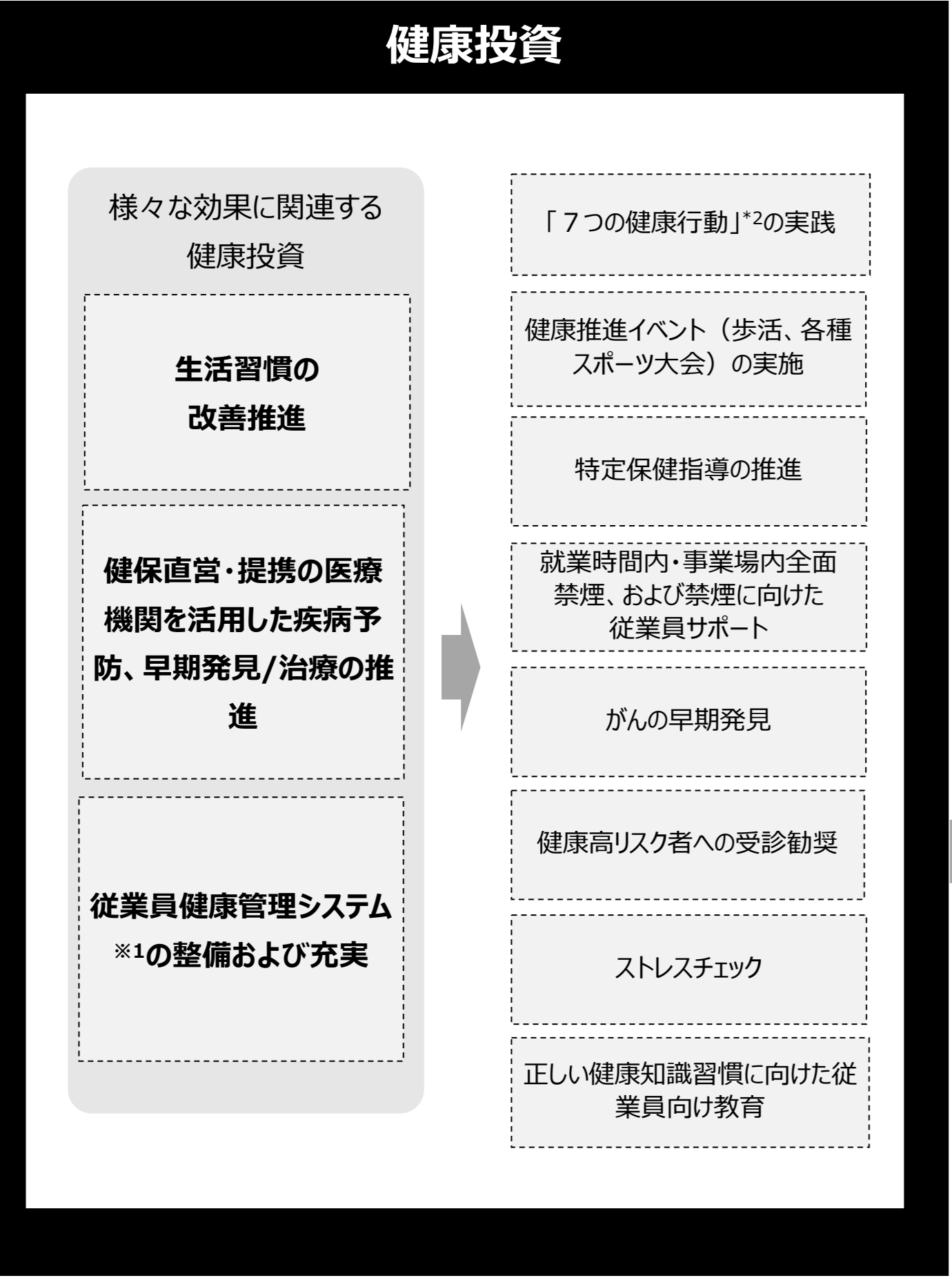
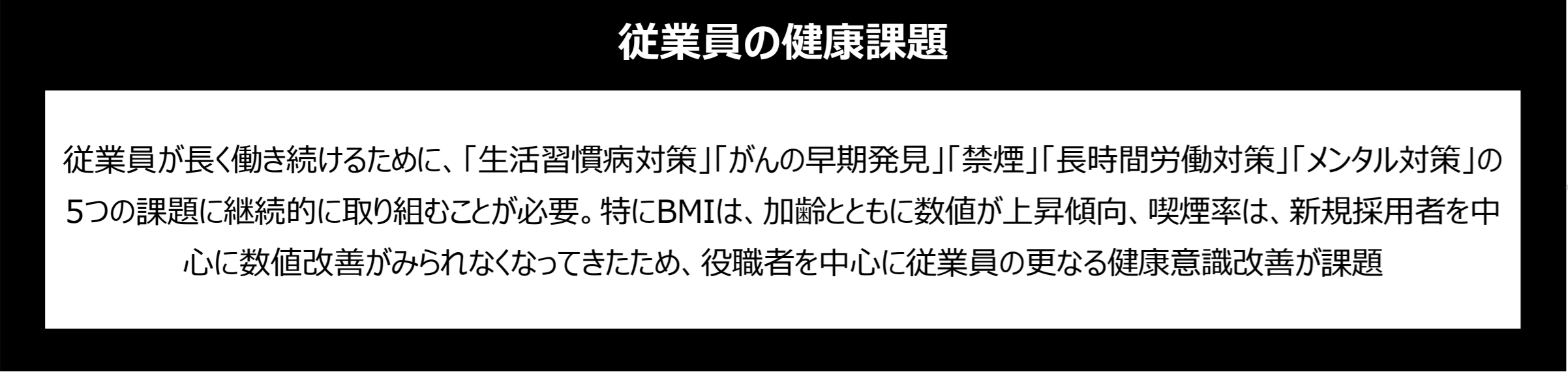


富士フィルムビジネスエキスパート健康経営戦略マップ



目標年：2030年		健康経営の推進方針	経営方針
KGI	健康経営の目標		
「7つ健康行動」の全項目 実施率：50%	富士フィルムグループのシェアードサービス会社としてサステナブルに貢献していくために、従業員が長く働ける「心と体」の健康を元に「安全と健康で笑顔ある職場に」を実現する。	従業員が長く働き続けるために、「生活習慣病対策」「がんの早期発見」「禁煙」「長時間労働対策」「メンタル対策」の5つの課題に継続的に取り組む。 特にBMIは、加齢とともに数値が上昇傾向、喫煙率は、新規採用者を中心に数値改善がみられなくなってきたため、役職者を中心に従業員の更なる健康意識改善を進め「安全と健康で笑顔ある職場に」を実現する。	【富士フィルムグループパーパス】地球上の笑顔の回数を増やしていく ↓ FFBXの貢献拡大がALL-FUJIFILMの成長・発展につながっていく ■基本貢献 受託業務を確実に遂行していくことに加え、受託した機能をサステナブルに維持していく ＋ ■成果還元貢献 基本貢献に止まらず、創出した成果の還元によりカウンターの業務強化に貢献する （受託業務ごとに目指す成果還元を定め、その最大化に尽力する）
BMI25以上の比率（生活習慣病）：21%			
HbA1c6.0以上の比率（生活習慣病）：6%			
喫煙率：9%			
がん検診受診率：100%			
時間外労働：長時間労働人数（80H以上）：0名			
メンタル疾患休業率：0.8%			
ウォーキングイベント参加率：90%			



社会的価値

事業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、サステナブルな社会の実現に貢献する

企業価値

身心ともに健康で意高く働く従業員を基盤として、社会にイノベティブな価値を提供し続け、持続的に成長する

*1 Health Data Bank、Kencom

*2 「7つの健康行動」
①週1回以上、体重をはかる
②自分の健診結果を確認する
③週1日以上、お酒を飲まない日をつくる
④1日6時間以上の睡眠をとる
⑤平均30分/日以上歩く
⑥直近のの歩活にエントリーする
⑦タバコを吸わない

*3 「5つの重点領域」
生活習慣病（BMI、HbA1c）、喫煙、がん、長時間労働、メンタルヘルス